



●女子高等師範學校

去月八日本校本科生の校

友會を稻毛に催うせしが廿三日は通學生の爲に大宮に催うせしとの事なり▲南摩老教授は今回愈々依願 免官と成りぬ、數十年一日の如く汲々として教職に従事せられ、老いて益々盛なりし教授の如きは教育界稀に見る所、宜しく壯年教育者の取つて以て範とすべきなり▲先月十日には附屬高等女學校の運動會を東京高等師範附屬中學校の運動場に開きたり▲同十六日には清國貝子載振殿下當校參觀せられ、附屬校園とも極めて詳細に御觀察

わらせられし由なり▲父兄懇話會、附屬小學及幼稚園にては毎年春秋二回同會を開く事となるが本年も例により幼稚園は去る十九日、小學校は本月三日より三日の間開會したりといふ▲廿八日皇后陛下御誕辰祝賀式の當日午後より、例により本科生一同祝賀會を開きたりとの事なり▲今回暹羅國より派遣せられたる四名の留學女學生は、高嶺校長より其教育方を井口教授、喜多見舍監、雨森保姆に囑托せられしやにて、目下日々登校參觀なしつゝわりといふ。

●華族女學校運動會

は先月十四日開會の筈なりしが雨天の爲に同十六日同校庭に開會せり、折柄の暴風終日吹き荒みたりしに係らず、例により各内親王殿下、妃殿下の御來觀を辱くし、午前九